

3月2日(土) 13時～16時30分

朝鮮半島問題と日本の朝鮮植民地支配責任

- 講師＝**瀬瀬 厚** (明治大学特任教授)
- 会場：本郷文化フォーラムホール ● 参加費：1,500円 (学生1,000円)

講師からひと言

以下、三点を中心に述べてみたい。

第一には、朝鮮分断と日本の植民地支配の問題です。分断の歴史にも少し触れつつ、日本はいまだに朝鮮を植民地支配したことに、謝罪や補償などの責任をもった対応ができていないこと、日本人総体の歴史認識の不在性の背景にあるものを指摘していきます。

第二には、急変する朝鮮半島情勢について、多様な評価が飛び交う中で、私の見解を述べてみます。

第三には、アメリカと日本の対朝鮮政策の本質と問題性について触れ、最後に私たちが歩むべき道は、何処にあるのかについて考えてみたいと思います。

特に強調したいのは、戦前期日本の植民地支配と戦後アメリカの朝鮮軍事支配とは、表裏一体の関係にあることを明らかにし、植民地統治支配責任と天皇制の相関関係を捉えて行くことの重要さです。

未決の植民地支配責任を放置する限り、戦後平和主義や民主主義が、如何に空虚なものであるかを検証していきたいと思います。

2月23日(土) 13時～16時30分

「復興五輪」の宣伝の陰で

——環境派を利用せよ！驚愕の収奪作戦——いま、東北地方で起きていること

- 講師＝**金野正晴** (自営業)

2月13日(水) 18時45分～21時15分

「第三部 運命の章」(第二巻) —— 「安芸」の彼女の諦念

報告＝**首藤 滋** (HOWS受講生)

2月16日(土) 13時～16時30分

『日本ナショナリズムの歴史』(梅田正己 著) 第Ⅳ巻を読む

——国家主義の復活から自民党改憲草案まで(その1)

報告＝**藤原 晃** (HOWS受講生、神奈川高教組)